

☑ 津市久居アルスプラザ季刊誌

アルスの風

2026秋号





第25回連載インタビュー

久居少年少女合唱団

松岡 みつ子さん、橋本 直子さん

今回は久居少年少女合唱団の指導をしている松岡さん、橋本さんのおふたりにお話を伺いました。

けば40年近い年月が過ぎました。

ー合唱団の活動を続けてきて

松岡 私が合唱団の指導者の一人として活動を始めたのは1985年のこと。先輩の強い想いを引き

継ぎ、仲間と取り組んだ定期演奏会の復活。そこからは地元で灯った児童合唱の灯を守り抜こうと夢中で過ごすうちに、気が

がご縁で指導に加わり、20年になろうとしています。お互い子どもの歌声が大好きで、週末に子ども達の歌声を聴いて癒やされ、パワーをもらっています。

松岡 活動を通して実に多くの方々に会えることができました。児童合唱界を牽引される素晴らしい先生方や同じ思い



で活動する合唱団の指導者の方々との交流の中で、指導法のヒントやステージへのアイデア、初めての楽曲等、新しい学びをいただいております。

橋本 子どもたちの演奏の場をご提案くださる方々や、一緒に歌いましょうと誘っていただくことも多くなりました。

松岡 子どもたちの澄んだ歌声と可愛い笑顔、ステージ上の生き生きと表現する姿を見るにつけ、この活動を続けて良かったと思うと同時に、子どもたちの可能性をもっと引き出したいと感じています。

橋本 毎週の練習時間は仲間とのコミュニケーションの場でもあります。歌を通して様々な個性が開き、交わりながら素敵なハーマニーを作り出していきたいと思っています。

ーアルスプラザが開館して
松岡 アルスは待ちに待った最高の音楽ホールです。私達の活動を知っていたく場、素晴らしい芸術や文化にふれる場、自分たちを高められるスペースでもあります。異なった活動をしている方々との新しいコラボ、気軽に立ち寄って楽しんでいただけ



久居少年少女合唱団

プロフィール

昭和48年(1973年)「久居の地に子どもたちの歌声を」の願いをこめて三名の小中学校教員により設立。53年目を迎えています。当初は百名を超える入団希望者が集まり、オーディションを実施したと聞いています。

現在津市内を中心に、小学校1年生から高校2年生までの29名の団員が所属し、教員を含む社会人と大学生によるボランティアスタッフ10名が指導、共に活動をしています。

毎週土曜日の午後の練習をベースに、年に一度の定期演奏会、各種コンサート、地域イベントや訪問演奏等、多くの方々に歌声と笑顔をお届けしています。

る音楽の交流など、ますます夢は広がります。



アルスプラザリポート

地域ホール活用事業

出張！アルス寄席

〈一志公演〉〈香良洲公演〉

2026年6月14日
(日)津市一志農村環境改善センター並びに津市サングレルタ香良洲にて、「出張！アルス寄席」が開催されました。今回は、2024年・2025年NHK新人落語大賞 決勝進出、2026年上方落語若手噺家グランプリ 準優勝の桂九ノ一(かつらくのいち)さんに出演していただきました。

桂九ノ一さんは以前か

ら津市久居アルスプラザで毎月1回水曜日に開催している「月イチアルス寄席」にも出演していただいております、勢いの良い語り口が魅力で人気を博していました。今回はアルスプラザを飛び出して1日で一志と香良洲の会場で落語を披露していただきました。

会場に集まったお客様は普段から「月イチアルス寄席」にご来場いただ



いているお客様だけではなく、会場近くの地域にお住まいの方も多く、当日は早い時間よりお客様がお越しになり、地域の落語好きの皆様が開演を心待ちにしていました。

まずは落語の導入であるマクラ（小噺）から、普段のアルスプラザとは違う地域ホールということそれぞれの会場の雰囲気にあつた内容でお客様の心をつかみ、本題（本ネタ）へ。

一席目は上方の古典落語である「天狗裁き」。主人公が「夢を覚えていない」と言ったことから、妻

に疑われ、「夢の内容を言え」という騒ぎが周囲の人々や役人を巻き込み、どんどん大ごとになっていく。二席目は「仏師屋盗人」。情けない盗人が仏師屋に押し入るが、全然怖がらない仏師屋に振り回されて…どちらの落語も畳みかける笑いで会場は大笑いで、幕を閉じました。

山に囲まれた会場から海のすぐそばの会場まで、それぞれの地域の皆様に笑いを届けることができました。出張寄席となりました。

（担当 岡林）

桂くノ一

プロフィール

1995年11月7日生まれ。大阪府立箕面高校卒業後、2016年3月1日、桂九雀に入門。「上方落語若手噺家グランプリ」第6回・7回決勝進出。「NHK新人落語大賞」2024年・2025年決勝進出。2026年「上方落語若手噺家グランプリ」準優勝。天満天神繁昌亭など寄席への出演のほか、自身のイベント「ラクゴ・ラモーン」を開催。



インフォメーション

公演 好評発売中

アルススーパープラス ワンコイン・ファミリーコンサート

開催日時：2026年9月20日（日）

開場13：30 開演14：00

開催場所：サンヒルズ安濃 ハーモニーホール

料金：全席指定・税込 一律 500円

※3歳未満膝上鑑賞無料

※ご購入はお一人様8枚まで



イベント

ときの風ホールをホールひとりじめしよう

開催日時：2026年10月5日（月）、10月16日（金）、

12月9日（水）

全日10：00～20：45

開催場所：ときの風ホール

料金：1区分45分2,000円（税込）

※全日程、最大4区分まで、

連続使用は2区分まで可能です。

※12月9日（水）は音響反射板のみ

ピアノはありません。



講座

はじめての！ステージマネージャー講座

開催日時：2026年10月12日（月・祝）18：00～21：00

開催場所：ときの風ホール、カルチャールーム2

料金：無料

定員：20名（先着順）

対象：高校生以上 ※重いものを持つことがあります

持ち物：筆記用具 ※動きやすい服装でお越しください

講師：（公財）名古屋フィルハーモニー交響楽団

ステージマネージャー 不破 孝浩



公演

好評発売中

〔白山公演〕 津市合併20周年記念事業 中井智弥×駒田早代 デュオコンサート

開催日時：2026年11月21日（土）開場13：30 開演14：00

開催場所：津市白山総合文化センター しらさぎホール

出演：中井智弥（二十五絃箏）、駒田早代（三味線）、
大迫杏子（ピアノ）

料金：全席指定・税込（前売）3,000円（当日券）3,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※ご購入はお一人様8枚まで



公演

好評発売中

〔津公演〕 津市合併20周年記念事業 中井智弥×駒田早代 デュオコンサート

開催日時：2026年11月23日（月・祝）開場13：30 開演14：00

開催場所：津リージョンプラザ お城ホール

出演：中井智弥（二十五絃箏）、駒田早代（三味線）、大迫杏子（ピアノ）

料金：全席指定・税込（前売）3,000円（当日券）3,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※ご購入はお一人様8枚まで

公演

好評発売中

東京混声合唱団スペシャルコンサート ～名曲で巡る合唱の世界～

開催日時：2026年11月8日（日）開場13：15 開演14：00

開催場所：津市久居アルスプラザ ときの風ホール

出演：東京混声合唱団、東京混声合唱団と歌おう！のみなさん

料金：全席指定・税込 S席 3,000円 A席 2,500円

Clubアルス（友の会） S席のみ 2,500円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※ご購入はお一人様8枚まで



※イベントの詳細・販売・予約方法・募集期間につきましては、会館ウェブサイトをご確認ください。

※2026年8月10日現在の情報です。事情により中止または延期の可能性がございます。ご了承ください。

2026秋号 表紙作品

作品タイトル／ 彼岸花

作家／古金谷 初美（こがねや はつみ）

プロフィール

小学校教師をしながらずっと絵を描いていました。退職後、生涯学習に関わり、絵を通して多くの人と繋がる事もできました。私の絵は日本画のジャンルに入ります。四季折々に咲く花や身近な風景や動物をモチーフにして自分の感覚でこなし、想いを入れ表現していくことはとても楽しいです。しかし本物を超える美しさや可愛さを表現するにはまだまだです。公募展にも出品しながらこれからも生活の軸として精進していきたいです。

作品解説

9月のお彼岸に決まって咲く彼岸花。別名「きつねのかんざし」とも言います。可愛く風情を感じる呼び名ですね。春の桜、梅雨時の紫陽花、冬のクリスマスローズと共に大好きな花の一つです。毎年スケッチし何枚かの絵に仕上げています。自宅の庭には、赤い彼岸花より少し遅れて咲く白い彼岸花があります。その花言葉は「また会う日を楽しみに」だそうです。

発行・問合せ先／津市久居アルスプラザ指定管理者

株式会社ケイミックスパブリックビジネス

住所／〒514-1136 三重県津市久居東鷹跡町246番地

電話／059-253-4161

FAX／059-253-4171

ウェブサイト／<https://www.tsuhisai-ars.jp>

2026年9月1日発行



▲アルスプラザウェブサイト